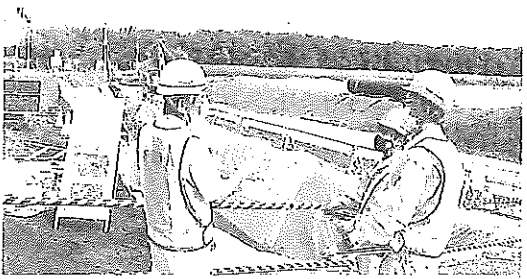


帯広工高生が ICT体験

平田建設

【帯広】平田建設（本社・土曜）は、2日から4日まで帯広工高環境土木科の2年生2人をインターンシップで受け入れ、丁張りやICT機器を使った測量を体験してもらった。写真。



現場で多くの時間を過ごしてもらおうと、帯広開建発注の芽室川西地区帯広かわにし導水路伏美17線工区ほか一などを回り、2人は3次元測量やICT施工の様子を見学した。

前田息吹さんは「最先端の測量機器に触れられたのは大きな経験」と話し、坂本聖弥さんは「光波測量など現場の技術は勉強してきたこと以上に進んでいる」と驚いていた。